令和２年度糸満市ふるさと応援寄附金活用事業　実績報告書

事業名　野良猫対策事業

1.　事業概要・目的

本市では、著しい市民生活環境の発展に伴い、飼い主のいない「野良猫」による民家周辺の糞尿被害やごみの食い荒らしについての苦情が多数寄せられています。本市の対策として、平成 30 年度より、野良猫去勢・避妊手術(ＴＮＲ)をどうぶつ基金局を通し、無料チケットにて申請し事業を行っております。

ＴＮＲとは、トラップ(Ｔｒａｐ)＝捕獲、ニューター(Ｎｕｔｅｒ)＝不妊手術、リターン(Return)＝元に戻す　ことを言います。

これにより、飼主のいない猫に去勢・避妊手術を行うことで繁殖を防止し、１代限りの命を全うさせ、野良猫に関する苦情や殺処分を減らすことを目的としております。

2.　事業内容

①　猫の捕獲器と猫のゲージの購入

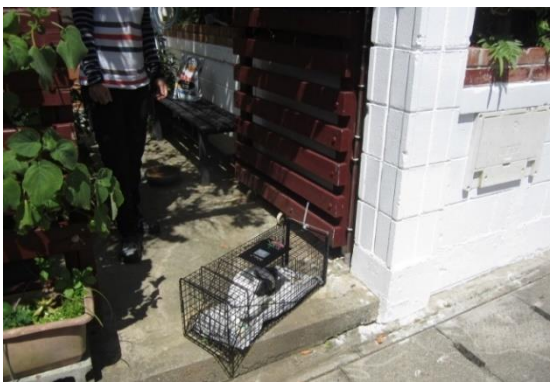
令和２年７月に、備品で捕獲器５機、消耗品で猫ゲージ５機を購入しました。

猫捕獲器(写真)

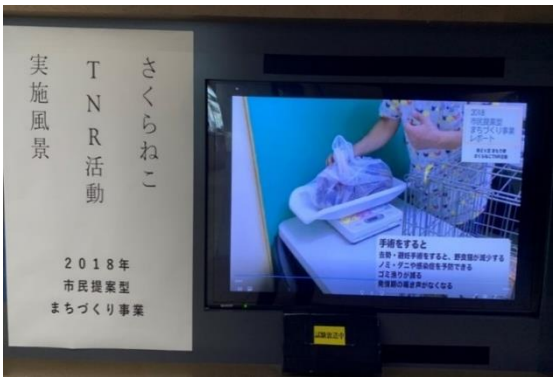
猫ゲージ(写真)

②　桃原ニュータウン、県営高嶺団地でのＴＮＲ活動

令和２年９月 11 日から 30 日にかけて桃原ニュータウン、県営高嶺団地の自治会で事業活動開始しました。桃原ニュータウンでは集会所にボランティア団体 2 名と同ニュータウン自治会、住民に協力していただき、野良猫 20 頭の去勢・避妊手術をすることができました。



③　令和２年６月29日から７月９日までＴＮＲ猫活動パネル展示展を開催しました。
ＴＮＲ活動は、地域の生活環境を保全する観点、そして殺処分ゼロを目指す観点から近年注目されている活動であり、パネル、写真等により多くの市民に見ていただき活動の啓蒙につながりました。



3.　次年度に向けて

今年度は、ＴＮＲ活動の無料チケットで合計１２０頭の猫の去勢・避妊手術することができました。

捕獲器、ゲージの購入、自治会でのＴＮＲの実施、ＴＮＲ活動パネル展の実施などの事業もすることができました。次年度に向けて、この活動を市民に浸透させて地域猫、動物殺処分ゼロという高い目標を持って今後も取り組んでいきたいと考えております。

事業名　糸満市防災士養成事業

糸満市では、地域の防災力向上を目的とした糸満市防災士育成事業に、皆様から寄せられたご寄附を昨年に引き続き活用させていただきました。（糸満市ふるさと応援寄附金充当額：158,703 円）

1.　糸満市防災士育成事業の目的

災害発生時は、行政による「公助」、自分の身は自分で守る「自助」、地域で助け合う「共助」が相互に機能することで被害を小さくできるとされています。本市においても、いざという時に備えた災害に強いまちづくりを推進する上で、平時から防災意識の啓発を図る環境づくりが必要です。

そこで本事業では、地域の防災リーダーとして、「平時における防災意識の啓発・訓練」、「地域における被災者支援活動」、「公的支援到着までの被害の軽減活動」などの活躍が期待される意識・知識技術を有する防災士の育成を目的として、①自主防災組織員の防災士資格取得の支援、②市職員の資格取得の 2 つの事業を実施しました。

開講式の様子

講義「行政の災害対策と危機管理」

① 自主防災組織員の防災士資格取得の支援

充当額：150,000 円（30,000 円/人× 5 自治会）

市内の自主防災組織（自治会）に防災士を養成することで、災害時の実践的な対応が可能となることと、防災知識や活動の底上げが構築できるものと考え、資格取得に必要な費用の一部を助成しました。自主防災組織から推薦のあった者 5 名が糸満市防災士育成補助金（ふるさと応援寄附金）を活用し、防災士養成講座を受講しました。

② 消防吏員の防災士資格特例取得

充当額：8,703 円　（登録料 5,000 円、教本代 3,500 円、振込手数料 203 円）

市職員は、地域の防災士を有する自主防災組織と連携しながら災害対応する必要がある

ため、防災に関する一定の知識を求められることから、防災部局職員１名（消防吏員）が防災士資格を取得しました。

防災士養成講座（2021.2.6-7）　受講者：糸満市 25 名　　豊見城市 25 名　　計 50 名
会　場：豊見城市役所 5 階会議室

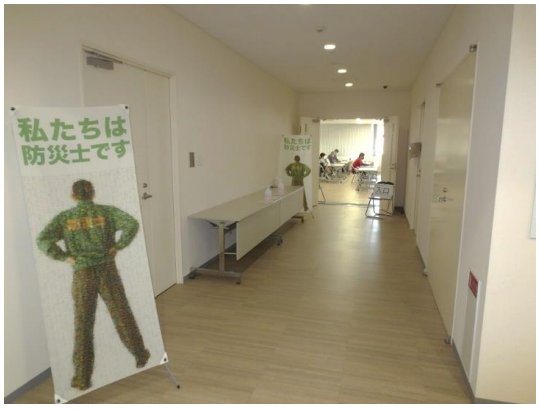
2020 年は、新型コロナウイルス感染症が世界的な流行となり、緊急事態宣言が 3 度発出されるなど養成講座の調整に苦慮しました。緊急事態期間中の講座実施とあって、一層の新型コロナウイルス感染防止対策を講じました。具体的には入室時の手指消毒・検温の徹底、飛沫防止版の設置、全面換気、テーブル 1 台使用など 3 密回避の徹底に取組みました。

ふるさと応援寄附金利用者の他にも多くの市民が受講し、地域の防災力向上及び市民の防災意識の高揚に大きく寄与したものと考えます。災害に強いまち・人づくりを推し進める糸満市にとって防災士の誕生は有益なものであり、これからも継続できるよう取り組みます。この度は、ふるさと応援寄附金が意義あるものに活用できたことを、ご寄付者に対して、改めてお礼申し上げ実績報告とさせていただきます。

なお、防災士資格の合否判定が令和 3 年 4 月ごろ予定しており、成果報告が不十分であることを予めご了承ください。

入室時の検温

飛沫防止アクリル板の設置



全面換気

手指消毒・検温

事業名　なかゆくいロビーコンサート

皆様より寄せられたご寄付を、生涯学習課文化振興係では「なかゆくいロビーコンサート事業」に活用させていただきました。市外から糸満市を応援してくださる皆様に感謝しております。ありがとうございました。

1.　事業概要

市民が気軽にプロによる質の高い演奏を楽しめる機会を設け、音楽への関心と本市の音楽文化の振興を図るとともに、市民文化活動拠点としての文化施設整備への機運を高める事を目的とし毎年ロビーコンサートを行っております。今年度は喜屋武小学校にておでかけ「なかゆくいロビーコンサート」を開催しました。

2.　事業報告

①　ロビーコンサート実施内容

実施日	令和 2 年 12 月 11 日(金)
場所	糸満市立喜屋武小学校体育館
時間	12：40～13：15
観覧料	無料
演奏団体	琉球交響楽団　弦楽四重奏
来場者	70 人(喜屋武小学校全学年)
当日の流れ	12：40　児童　集合 12：43　教頭先生挨拶 12：45　演奏開始(糸満市立喜屋武小学校体育館) ♪アイネクライネナハトムジーク(モーツアルト) ♪ハンガリー舞曲　No.5　　(ヨハネブラームス) ♪てぃんさぐぬ花 ♪芭蕉布 ♪クリスマスメドレー 　ジングルベル 　サンタが町にやってくる ♪紅蓮華 13：10　演奏終了 13：12　児童の感想発表 　　校長先生挨拶 13：15　コンサート終了

② ロビーコンサートの様子

③ ロビーコンサート感想(一部抜粋) 学校関係者の声

・子ども達の知っている曲、また伝統的なクラシックも織り交ぜながら演奏して頂き、大変貴重な機会だったと思います。

・今年度色々とがまんさせている子どもたちの学校状況下の中音楽を通して心身共に浄化でき豊かな気持ちになりました。大変有難く感謝致します。

・モーツアルトの名曲やクリスマスソングとジャンルが広く心うるおい楽しい時間もとても、良かったです。(子供達は、プロの奏でる生演奏を聴くことができ、しあわせを感じたと思いました)

・最後の曲で子どもたちが好きな曲を聞けたので楽しかったです。

3. 事業成果

従来糸満市役所1階市民ホールにて行っていたコンサートでしたが、今年度は新型コロナウィルス感染症の流行もあり、喜屋武小学校にて行い、おでかけ「なかゆくいロビーコンサート」を実施しました。昼休みを利用しているため、30分という短い時間でしたが、クラシック音楽、沖縄民謡、人気アニメ「鬼滅の刃」の主題歌など児童が楽しめる内容でした。曲目の間に、ヴァイオリンをはじめとした弦楽器について説明があり、楽器について学べる内容でした。

教員等の学校関係者にアンケートを行ったところ、9割以上の方が「また来たい」と選択、子どもたちの音楽への関心は「高まる」と回答しており、「市民が気軽にプロによる優れた音楽を楽しむきっかけを作り、音楽への関心を深め、本市の音楽文化の振興を図る」という目的に沿った公演でした。

実施回数を2回予定していたところ、新型コロナウィルス感染症の影響により、1回の実施となりましたが、コンサートの評価は「非常に良い」が多く、満足度としては例年と変わらないものとなりました。

その他　10 事業を実施しました。

・厚木市青少年交流事業
・聖火リレー、聖火フェスティバル推進事業
・文化交流、情報発信拠点施設有効活用調査事業
・地場産品販路拡大支援事業
・平和の語り部育成事業
・自治公民館連携推進事業
・糸満市水産振興センター設置事業
・小学校教育振興対策費
・中学校教育振興対策費
・新型コロナウイルス感染症対策支援地方創生推進事業
・いとまーる支援事業
・ふるさと応援寄附制度推進事業

皆様の温かいご寄付を活用させていただきました。
ありがとうございました。